## 人と地域に寄り添う 不動産屋さん

## まちおもい

代表取締役 大山 敏幸さん 取締役専務 長岡 美穂子さん

東和町で生まれ育ち、高校を卒業してから仙台市で 働いていた大山さんは「いずれは、古里のために何か貢 献したいという思いを強く持っていました。どういう 方法で貢献できるかを模索していたところ、登米市の 空き家が約800件あり、そのうちの200件以上が東和町 だと知りました。地域の資源を使って古里を活性化し たいと考え、空き家を紹介する不動産業を始めること にしました」と、帰郷することを決意しました。

山形県出身の長岡さんは、自身も起業を考えていた ところ、ちょうど不動産の有資格者を探していた大山 さんに誘われ経営方針に賛同。自身も東和町に移住し、 2人で不動産会社「まちおもい」を設立しました。地域 に寄り添った、まちづくりの役割も担う不動産会社を 目指し、空き家や農地をどうしたら活用できるかから 相談を受け、空き家の片付けも手伝っています。

「移住者には、いつまでも住み続けてもらいたいの

で、買い物などの不便なところも説明しています。私が 移住して感じたことは、この地域の人には移住者を受 け入れてくれる温かくて広い心があること。空き家を 紹介しながら地域の人も紹介しています」と長岡さん。 2人が目指すのは、人と地域の「おもい」をつなぐこと。 大山さんは「移住者はもちろん、受け入れる地域の人も 不安があると思います。建物に住むというよりも地域 に住んでもらいたいと思っています。そのためには、 地域に住む『人』を知ってもらうことが大切。入居が決 まったときも一緒にあいさつ回りをして、人と人との つながりを重視しています。安心して地域に解け込め るように心掛け、移住した人からはもちろん、地域の人 からも喜んでもらえることがうれしい」と話します。

「少しでも多くの人と地域をつなぎ、50年後、100年 後も持続可能な地域にしていきたい」と話す2人は、こ れからも人と地域の「おもい」をつなぎ続けます。



11 2 事務所も空き家をリフォームして活用。☎0220(23) 9827 国空き家を紹介する大山さん。リフォームが必要な箇所を 細かく説明4写真右から大山さんと長岡さん







のさえず 魅力は地域の人たちの「気づ に入り移住しましたが、本当 りが聞こえる環境が



で鳥

匠さんが自分で自宅をリフォーム 宿谷工務店☎0225-98-7218

がりを持ってきてくれたりす掛けてくれたり、子どもにお下 に喜んでくれる人たちに出会え あれば自分のことのように心配 ちには、驚きの連続で たり前かもしれませ ることもあり 大切さを子どもたちにも伝えて たことが本当にうれ 人と人との絆や助け合う心の しいことがあると一緒 しいです。 した。何か

いと思っていました。家族で追うな田舎で腰を据えて生活した

町を通ったときに、住める場所 分温泉に行く機会があり、

津山

ない

か聞いてみました。

すぐ

玉県から宮城県に移住しま

たいと思い、

皆さん

の「気づかい」に心から感謝

た。県内を転々としながら生活

いましたが、里山があるよ

虹太<ん(9)/梁太<ん(5) 津山町横山2区

## 宿谷 匠さん(43) / 千穂さん(39)

## 人との出会いが何よりの宝物

登米市に移住し、新たな人生を歩きはじめた 人たちに話しを聞きました。

なり、その後も親身になって空

小屋を貸してくれるという話に に工務店を経営するための作業



桂川 怜さん(37) 米山町下小路

テムエンジニアの仕事をしてい なく仕事についても相談に乗っ かけです。市の移住・定住サポ 触れ合 は作業にも慣れて、仕事も少 を担当してい もらったので助かりました。 センターに行き、移住体験ツ ションで主にニンニクの栽事は、おっとちグリーンス つ任せてもらえるようにな に参加しました。 と思ったのが移住のき合いながら生活や仕事 時期もありました。 では、生活面だけでは っとちグリ の毎日に疲れ 体力的には本当 ます。農業は初 ゚゙サポー

昔からい れるので、 。トゥっRた私を、ずっとにと、前向きに考えることがでれるので、とし ゆとりを持って生活できること 出会えたことがうれしいで る、優しくて心の広い し、登米市の魅力だと思います。 今は、四季を感じながら心に れて、ミス 外から来た私を、ず す」と言って見守っ たように接してく 次はミスしない を しても「 人たちと てくが よう



出荷に向けてニンニクの皮むき作業

四季を感じながら心にゆとりある生活を

移住する前は、仙台市でシス